

# 市政総合



HP=ホームページ  
託=託児あり

## 嘱託職員の募集



### 谷山・伊敷支所の宿日直業務嘱託員

- ◇内容 支所内の巡視や取り締まり、文書の收受、電話の応対など
- ◇対象 各支所管内に住む人
- ◇任期 4月から1年間
- ◇人員 各1人(面接による選考)
- ◇申込期限 2月15日(消印有効)
- ◇申込方法など詳しくは谷山支所総務課 ☎269・8403、伊敷支所総務市民課 ☎229・21111へ

### 障害者支援区分認定調査嘱託員

- ◇内容 障害者の心身の状況を把握するための訪問による聞き取り
- ◇対象 普通自動車運転免許を持ち、簡単なパソコン操作ができる保健福祉関係の資格を有する人など
- ◇任期 4月から1年間
- ◇人員 1人(面接による選考)
- ◇申込期限 3月4日(必着)
- ◇応募要件や申込方法など詳しくは市HPか障害福祉課 ☎216・1304 FAX216・1274へ

### すこやか子育て交流館(りぼんかん)嘱託員

- ◇職種 企画運営指導員、子育て支援員
- ◇対象 保育士の資格を有し、保育士としての実務経験がある人
- ◇任期 4月から1年間
- ◇人員 各1人(書類と面接による選考)

- ◇申込期限 2月20日(必着)
- ◇応募要件や申込方法など詳しくは市HPかりぼんかん ☎812・7740 FAX812・7744へ

### 魚類市場管理嘱託員

- ◇内容 市場内の巡視や取り締まり、施設の安全管理や補修など
- ◇対象 午前5時30分から勤務でき、施設の簡易な補修などができる人
- ◇任期 4月から1年間
- ◇人員 1人(書類と面接による選考)
- ◇申込期限 2月22日(消印有効)
- ◇申込方法など詳しくは市HPか魚類市場 ☎223・0310 FAX223・9817へ

### かごしま水族館嘱託員

- ◇内容 ①飼育、②券売・案内・展示解説、ショップでの販売、事務など
- ①②共通
- ◇対象 平成13年4月1日以前に生まれた人など
- ◇任期 4月から1年間(更新あり)
- ◇人員 若干名
- ◇申込期限 2月14日(必着)
- ◇応募要件や申込方法など詳しくは同館HPか同館 ☎226・2233 FAX223・7692へ

### その他募集・お知らせ



- ◇市子ども・子育て会議委員
  - ◇内容 市子ども・子育て支援事業の計画策定や推進などに関する協議

(年1~4回程度)

- ◇対象 市内に住むか通勤・通学する20歳以上の人
- ◇任期 4月から3年間
- ◇人員 5人(レポートによる選考)
- ◇申込期限 2月28日(必着)
- ◇申込方法など詳しくは市HPか子ども政策課 ☎216・1514 FAX803・7628へ

### 農地利用最適化推進委員候補者(推薦・募集)

- ◇内容 農業委員と連携し、担当地域内の農地利用の最適化を推進する活動
- ◇対象 農地利用の最適化の推進に関する識見を有する人など
- ◇任期 委嘱した日から約3年間
- ◇人員 谷山地域3人、伊敷・吉野・吉田・桜島・喜入・松元・郡山地域各2人、中央地域1人(いずれも書類と面接による選考)
- ◇申込期限 3月4日(消印有効)
- ◇応募要件や申込方法など詳しくは市HPか農業委員会事務局 ☎216・1466 FAX216・1292、各支局へ

### 水道モニター



- ◇内容 施設見学会や意見交換会への参加、レポートの提出など
- ◇対象 市の水道が公共下水道を利用している20歳以上のの人など
- ◇任期 4月から1年間
- ◇人員 30人(超えたら抽選)
- ◇申込期限 2月28日(消印有効)
- ◇応募要件や申込方法など詳しくは市HPか水道局経営管理課 ☎213・8507 FAX213・6728へ

## 平成29年度の決算がまとまりました

詳しくは市HPが市政情報コーナー、各支所、地域公民館などにある「平成29年度決算のあらまし」をご覧ください。

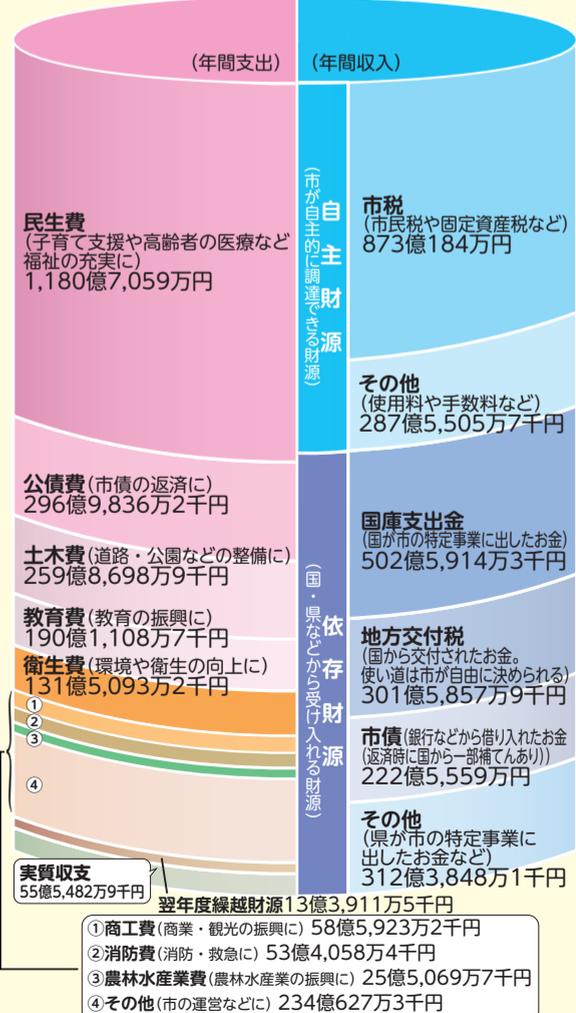
【財政課 ☎216・1155】



市ホームページ

### 一般会計決算額の内訳

歳出2,430億7,474万6千円 歳入2,499億6,869万円



### 市民一人当たり 約40万3千円の主な使い道



### 特別会計(特定目的のための会計)

国民健康保険事業は、約38億円の赤字となりましたが、30年度の歳入を繰り上げて不足分に充てました。その他7つの特別会計は黒字か収支均衡となりました。

### 企業会計(地方公営企業の会計)

交通・病院・船舶事業は赤字となりましたが、その他の企業会計は黒字を確保しました。

### 市の借金(市債)は減少

市債は、将来の市民の皆さんにも公平に費用負担をしていただくための観点から発行しています。臨時財政対策債を除く実質的な市債残高は、前年度より89億円減少しました。

### 市の貯金(基金)を活用

基金は一般家庭の貯金に相当するもので、必要に応じて積み立てて取り崩しを行っています。行政サービスに活用し、29年度の残高は、前年度より5億円減少しました。

### 29年度決算のまとめ

前年度に引き続き黒字を確保し、実質的な市債残高を減少させました。基金残高は減少しましたが、健全な財政運営を維持しつつ、さまざまな施策を積極的に推進しました。

